

熊野三山LPP

メンバー

中村 華奈子・佐々木 そら・佐藤 静香・大木場 柊哉・新田 きらり・竹田 夢彩・林 華音
・青木 太誠・藤井 里美奈・高原 優那・西田 かのん・飯島 颯大・藤井 里美奈・森本 千慧

熊野三山LPPってなに？

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年を2024年に迎えるにあたり、若年層の世界遺産に対する理解を深めるとともに、地域事業者との交流等を通じて地域課題を理解し、20周年を盛り上げる事業を立案する。

事前学習では熊野地域の知識や課題を学び、“どの街で何に着目して学習するのか”現地学習の目的を定めると共に班分けを行う。

現地学習では全体で世界遺産について講和等で詳しく学び、他大学を交えた各班で現地体験及び観光事業者との交流等を行う。最終日には現地での学びや地域活性化に寄与する内容をまとめ発表する。その後、世界遺産20周年の事業の案出しを行う。事後学習では現地学習の内容をブラッシュアップし成果物として残すことや、来年度事業のPRツールの作成を行う。

現地研修の内容(新宮市アクティビティ班)

○1日目(9/5)

- ・熊野那智本宮大社
- ・熊野本宮大社周辺

○2日目(9/6)

- ・新宮曼荼羅絵解き
- ・世界遺産三社巡り

(ガイドさんに同行していただきました)

熊野川舟下り、熊野川温泉さつき

○3日目(9/7)

- ・高野坂と三輪崎散策

(ガイドさんに同行していただきました)

- ・レンタサイクルで新宮市散策(浮島の森など)
- ・桑の木の滝

○4日目(9/8)

- ・課題ブラッシュアップ



1班の企画内容

まち歩きデジタルスタンプラリー

コンセプト
まち歩きの観光がしづらいという課題を解決し、「より多くの人に熊野の熊野三山だけでなく市街地の魅力も知ってほしい」という思いのもと、この企画を提案した。

概要

「SPOTTOUR」というアプリを利用し、デジタルスタンプラリーを実施すると同時に、デジタルスタンプラリーと連動した学生オリジナルマップの作成・配布を行う。
集めたスタンプの数に応じ、割引券を兼ねた記念品の贈呈などを行い、旅がお得になる仕組みを用意する。
また、プロモーションとして「#KUMANO2024」というタグを用いたInstagramへの投稿や、協力店舗や顧客にタグ利用の呼びかけを行う。

課題解決に向けた取り組み
熊野地域の「まち歩きがしにくい」という課題の解決に向けた取り組みもこの企画の中で実施する。

まず、手書きイラストで理解しやすく親しみのあるデザインのオリジナルマップを学生が作成し配布することや、マップ・SNS上におすすめの周遊ルートやお店の住所等の詳細情報を掲載するなどの取り組みで解決を目指す。
また、熊野地域には「まち歩きをするきっかけが少ない」とも感じた。これに対し、スタンプラリーを実施し、その中で「熊野の魅力ある歴史が見える仕掛け」として歴史のある場所ではクイズ形式でスタンプを押す仕掛けを用意するなどし、観光のきっかけを作る取り組みを行うことで解決を目指す。

今後の活動

今後は学生で街歩きマップの作製や記念品の用意に加え、企画に協力してくださる店舗の拡大とSNSに投稿するための準備を行っている。

2班の企画内容

デザイン案



メダルデザインについて

デザインには熊野を代表するものが使用されている。交通安全、身体健康、心願成就には熊野のヤタガラスを、学業成就には名産の貼そで、縁結びには熊野大社に育つなぎの木をデザインしている。

熊野三山20周年記念賽銭メダル

コンセプト
→お賽銭を特別な体験に！特別な思い出作りとなるよう「賽銭メダル」を考案した。

PR方法

Instagram等のSNSでの発信やJRなどの電車広告としての発信を中心にPRしていく。

賽銭メダルの概要

神社等でお賽銭を模した記念メダルを販売する。メダルは願い事によってデザインが異なる仕様となっている。→願い事は交通安全、身体健康などの五種とする。お賽銭としてお賽銭箱に入れることも、入れずに記念に持ち帰ることもできる。
反省点
記念メダルや電車広告等に係る予算が大幅にか超え予算面の見通しが甘く、実現が厳しい企画となってしまった。事業として計画することは難しく、より現実性のある見直しを立てることが重要であると認識した。

今後の展望

①企画の実施・運営

→オリジナルマップ作成のため熊野に対する知識を深めていく。新メンバーやリーダーの交代などに備え、引き継ぎ事項をまとめたり共有したりしておく。

②他団体との連携強化を図る

→京都産業大学・熊野観光協会の2つの団体と連携した取り組みであるため、互いの情報共有が不可欠である。オンライン会議やこまめな連絡を取ることで足並みを揃え、円滑な運営を行っている。

